

TX	アートライティング特講1 アートを書く・文化を編む 科目コード： 55001
配当年次	1年次～
単位数	2
履修の前提条件	なし
履修方法	レポート課題（プレ提出）→全体講評→レポート課題（最終提出）
課題提出形態	airU
課題数	1
課題提出期間	第1課題 【5/31締切分】 05/14～05/31 【11/30締切分】 11/14～11/30 プレ提出【4/30締切分】 4/21 ～ 4/30、【10/31締切分】 10/21 ～ 10/31
単位修得試験	無
担当者	大辻都*、上村博、君野隆久

科目概要と到達目標

この科目は特講全体の導入科目と位置づけられています。アートとは何か、そしてアートライティングとは何か、まずはその意味するところを共有しましょう。
過去に遡り例をたどるとともに、さまざまなアプローチの違いを概観していきます。

評価基準と成績評価方法

- ・文章の表記の正確さと構成の明瞭性
- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・授業で扱った事実の正確な把握
- ・受講生独自の着眼点

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	<p>テキストは各自入手し精読の上、履修してください。</p> <p>1) 上村博・大辻都『アートライティング1 アートを書く・文化を編む』、藝術学舎、2019年</p> <p>2) 百科事典『ブリタニカ』の以下の項目（補助教材）</p> <p>大項目事典「プリニウス」</p> <p>「中国史」のうち「魏晋南北朝時代」</p> <p>「バザーリ」（ヴァザーリ）</p> <p>「ジェリコー」</p> <p>「ルーベンス」（リュベンス）</p> <p>「王羲之（おうぎし）」</p> <p>「伝記」</p> <p>「松尾芭蕉」</p>
------	---

テキスト	「小泉八雲」 「紀行文学」
参考文献・URL	ブリタニカ・オンライン・ジャパン https://japan.eb.com

第1課題

課題コード：11

課題の内容

アート、そしてアートライティングとは何かをそれぞれ定義づけ、さらにあなたが読んだことのあるアートライティングの具体例をひとつ挙げて、その一部を400字以内で引用しつつ、その内容や価値などを説明してください。（全体をひとまとまりの文章とし、1600字程度にまとめる）※6/3一部追記

TX	アートライティング特講2 芸術研究の方法論	科目コード： 55002
配当年次	1年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	なし	
履修方法	レポート課題（プレ提出）→全体講評→レポート課題（最終提出）	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【8/31締切分】08/14～08/31【2/28締切分】02/14～02/28 プレ提出【7/30締切分】7/21～7/30、【1/31締切分】1/21～1/31	
単位修得試験	無	
担当者	池野絢子*、三井麻央	

科目概要と到達目標

本科目は、芸術研究のさまざまな方法論についての基礎的な知識を身につけることを目的とした科目です。造形芸術の作品を語るためには、作品から受ける印象を表現するところから一歩進んで、作品の造形的な特徴を言葉にしたり、それが生み出された時代や社会的状況についての知識を得て、その関係性を明らかにすることが必要になります。本科目では、芸術作品を対象として、その基本的な分析方法と芸術研究の歴史を学びます。最終的には、具体的な作品を自分の言葉で分析できるようになることを目標とします。

評価基準と成績評価方法

- ・文章の表記の正確さと構成の明瞭性
- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・授業で扱った事実の正確な把握
- ・受講生自身の見解の明示

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	<p>テキストは各自入手し精読の上、履修してください。</p> <p>1) 池野絢子『アートライティング2 芸術研究の方法論』、藝術学舎、2019年</p> <p>2) 百科事典『ブリタニカ』の以下の項目（補助教材）</p> <p>大項目事典「ルネサンス美術」</p> <p>「バロック美術」</p> <p>「図像学」</p> <p>「印象主義」</p> <p>「アカデミー」のうち「美術のアカデミー」</p> <p>小項目事典「ウィンケルマン」</p>
------	---

テキスト	「ウエルフリン」 「アレゴリー」（寓意） 「フェミニズム」 「パノフスキー」
参考文献・URL	水野千依編『西洋の芸術史 造形篇Ⅰ 古代から初期ルネサンスまで』『西洋の芸術史 造形篇Ⅱ 盛期ルネサンスから十九世紀末まで』（藝術学舎、2013年） 青柳正規他編『世界美術大全集 西洋編1～28』（小学館、1992～1997年） マイケル・バクサンドール『ルネサンス絵画の社会史』篠塚二三男、石原宏、豊泉尚美、池上公平訳、（平凡社、1989年） グリセルダ・ポロック『視線と差異——フェミニズムで読む美術史』萩原弘子訳（新水社、1998年） ブリタニカ・オンライン・ジャパン https://japan.eb.com

第1課題

課題コード：11

課題の内容

次の二作品から一点を選んで、その作品を造形・主題・文脈の三つの観点から分析しなさい。（1600字程度）

①サンドロ・ボッティチェッリ《受胎告知》1489-90年頃（教科書図3-7）

②メアリー・カサット《オペラ座にて》1879年（教科書図3-12）

※図版番号（教科書図3-11）→（教科書図3-12）に訂正。（6/3）

TX	アートライティング特講3 現代批評論 歴史・理論・実践	科目コード： 55003
配当年次	1年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	なし	
履修方法	レポート課題（プレ提出）→全体講評→レポート課題（最終提出）	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【5/31締切分】 05/14～05/31 【11/30締切分】 11/14～11/30 プレ提出【4/30締切分】 4/21 ～ 4/30、【10/31締切分】 10/21 ～ 10/31	
単位修得試験	無	
担当者	河田学*、居村匠	

科目概要と到達目標

この科目は「批評」をキーワードにアートライティングについて考える科目です。私たちが通常「批評」と呼んでいる行為は、長い歴史をもっていますが、とくに本科目では、①批評とは何か、②批評の歴史、③現代における批評の実践、の3つの切り口からこの批評という営みについて考えます。美術や文芸からはじまった批評は、その歴史のなかで、写真、映画、サブカルチャーへとその対象を広げてきました。それと同時に、批評という行為自体がもつ意義も変化してきました。あるいはそもそも、批評家が批評、評論を書くという行為に限定されるものではなく、キュレーションや編集とも隣接していますし、読者や観者、観客が作品を受容し解釈するという行為自体、批評の延長線上にある行為です。こういった批評のありようを、歴史をとおして、また批評的実践の具体的な事例をつうじて理解することが、本科目の目標です。

評価基準と成績評価方法

- ・文章の表記の正確さと構成の明瞭性
- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・授業で扱った事実の正確な把握
- ・受講生独自の着眼点

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	<p>テキストは各自入手し精読の上、履修してください。</p> <p>1) 河田学『アートライティング3 現代批評論 歴史・理論・実践』、藝術学舎、2019年</p> <p>2) 百科事典『ブリタニカ』の以下の項目（補助教材） 大項目事典「ベンヤミン」 「映画」のうち「歴史」および「映画芸術」</p>
------	---

テキスト	「精神分析」 「美術」のうち「美術の語義」「美の発見」および「美術史学と美術批評」 「文学批評」 「服装」のうち「起源」および「西洋」 「流行」 小項目事典「ボードリヤール」 「ポスト・モダン」 「写真」
参考文献・URL	ロラン・バルト「作者の死」（『物語の構造分析』花輪光訳、みすず書房 所収）〔1-1〕 濱野智史『アーキテクチャの生態系』NTT出版〔1-2〕 クレメント・グリーンバーグ「モダニズムの絵画」（『グリーンバーグ批評選集』藤枝晃雄編訳、勁草書房 所収）〔1-3・3-1〕 ヴァルター・ベンヤミン「複製技術時代の芸術」（『ベンヤミン・アンソロジー』山口裕之編訳、河出文庫 ほか収録多数）〔2-1〕 北野圭介『新版ハリウッド100年史講義』平凡社新書〔2-2〕 エドモンド・ウィルソン「ヘンリー・ジェイムズの曖昧性」（『エドモンド・ウィルソン批評集2 文学』中村紘一ほか訳、みすず書房 所収）〔2-3〕 東浩紀『動物化するポストモダン』講談社現代新書〔3-2〕 レフ・マノヴィッチほか『インスタグラムと現代視覚文化論』ビー・エヌ・エヌ新社〔3-3〕 ブリタニカ・オンライン・ジャパン https://japan.eb.com

第1課題

課題コード：11

課題の内容

本講義を視聴し、講義のなかでとりあげられている批評の実践例に少なくともひとつあたってみてください。下記参考文献欄に、授業でとりあげた事例のうち比較的入手しやすいものをリストアップしておきますが（末尾の〔 〕の数字は該当する章・節を示します）、これ以外の著作に挑戦してももちろんかまいません。そのうえで、

【設問1】 自分が選んだ著作のなかで、著者はどのような対象を、どのように批評していたかを簡潔にまとめてください。

【設問2】 自分が参照した著作を参考にしながら、自分が興味のある対象について批評を実践するためのアイデアを簡潔にまとめてください。対象は作品でも作家でも、あるいはひとつのメディア、ジャンルでも、現象でもかまいません。

字数は、【設問1】【設問2】とも600字～1000字とします。ただし、2つの設問を合わせた文字数が1600字程度になるようにしてください。

TX	アートライティング特講4 まちを描く 科目コード： 55004
配当年次	1年次～
単位数	2
履修の前提条件	なし
履修方法	レポート課題（プレ提出）→全体講評→レポート課題（最終提出）
課題提出形態	airU
課題数	1
課題提出期間	第1課題 【8/31締切分】08/14～08/31 【2/28締切分】02/14～02/28 プレ提出【7/30締切分】 7/21 ～ 7/30、【1/31締切分】 1/21 ～ 1/31
単位修得試験	無
担当者	姜尚美*、白井いち恵

科目概要と到達目標

近世から近代にかけて、ひとびとがまちという概念をどのようにとらえ、描いてきたかを学びます。具体的には、まず動画教材を通して、1) まちを描いたメディアはどのように変遷してきたか、2) ジャーナリストや編集者、ライターはまちをどのような文体で描いてきたか、3) まちを描くにあたって身につけておくべき心構えや取材・執筆方法とは何か、という3つの柱を軸に包括的に学習します。次にレポート作成を通して、自分の暮らすまち・他者の暮らすまちにおける文化的財産を、主体的あるいは客観的に発掘・調査・考察し、その成果を誰にでもわかることばで論理的に伝える力を身につけます。国や地方といった大きな単位ではなく、より小さな単位である「地域」や「ストリート」の文化に光をあて、行政的に管理された区画や都市計画的な視点とは必ずしも一致しない、流動的であいまいな「生活者の感覚でとらえられる文化的共同体」としてのまちの輪郭を見出すことができる書き手を育みます。

評価基準と成績評価方法

- ・文章の表記の正確さと構成の明瞭性
- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・授業で扱った事実の正確な把握
- ・受講生独自の着眼点

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	<p>テキストは各自入手し精読の上、履修してください。</p> <p>1) 姜尚美・西谷真理子・青谷美羽『アートライティング4 まちを描く』、藝術学舎、2019年</p> <p>2) 百科事典『ブリタニカ』の以下の項目（補助教材） 大項目事典「博覧会と見本市」のうち「日本の博覧会」</p>
------	--

テキスト	「服装」のうち「無国籍化と多極化の進む現代」 「民俗学」（特に地方の風俗習慣について） 「文化人類学」 小項目事典「名所図会」 「守貞漫稿」 「ルポルタージュ」 「野外調査」（フィールドワーク） 国際年鑑「雑誌時代の終焉2009」 「ファッション2018」
参考文献・URL	ブリタニカ・オンライン・ジャパン https://japan.eb.com

第1課題

課題コード：11

課題の内容

自分の暮らすまちをよく観察し、このまち独自の文化だと思われる事例（モノやコト）を一つ挙げてください。加えて、その事例が成立・発展してきた歴史的・社会的背景を調べ、このまち独自の文化だといえるかどうか、理由を検証・考察してください。（1600字程度）

TX	アトライティング特講5 記録資料と芸術表現	科目コード： 55005
配当年次	1年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	なし	
履修方法	レポート課題（プレ提出）→全体講評→レポート課題（最終提出）	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【5/31締切分】 05/14～05/31 【11/30締切分】 11/14～11/30 プレ提出【4/30締切分】 4/21 ～ 4/30、【10/31締切分】 10/21 ～ 10/31	
単位修得試験	無	
担当者	林田新*、山下晃平、大貫菜穂	

科目概要と到達目標

アトライティングを行う際には、ただ恣意的に個人的な思いや感想を記述するだけでは十分ではありません。研究・批評には、自らの主張を何らかの調査に基づいて合理的に根拠付けていくことが大切だからです。そのためには、執筆前の準備として記録資料の調査・検討を行う必要があります。

近年、記録資料の調査に基づき作品を制作するアーティストが増えてきています。本講義では、記録資料の調査に基づき芸術表現を行っているアーティストの活動を参考にし、記録資料とはどのようなものなのか、記録資料とどのように向き合っていけばよいのかについて学んでいきます。こうした講義を通じて、自身のテーマに必要な記録資料を集めることができるようになること、収集した記録資料の解釈・読解を通じてその価値を判断できるようになることを目指します。

評価基準と成績評価方法

- ・文章の表記の正確さと構成の明瞭性
- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・授業で扱った事実の正確な把握
- ・受講生独自の着眼点

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	<p>テキストは各自入手し精読の上、履修してください。</p> <p>1) 林田新・中村裕太・小田原のどか『アトライティング5 記録資料と芸術表現』、藝術学舎、2019年</p> <p>2) 百科事典『ブリタニカ』の以下の項目（補助教材）</p> <p>大項目事典「図書館」</p> <p>「古文書学」</p> <p>小項目事典「歴史」</p>
------	--

テキスト	「博物館」 「美術館」 「農民文学」 「ブリコラージュ」 「郷土誌」 「公共彫刻」 「モニュメント」
参考文献・URL	ブリタニカ・オンライン・ジャパン https://japan.eb.com

第1課題

課題コード：11

課題の内容

近所にある寺社仏閣、歴史的な建造物、記念碑、遺跡などの文化史跡をひとつ選び、それに関する記録資料を調査した上でその歴史を1600文字程度で記述してください。

TX	アートライティング特講6 アートパブリッシング	科目コード： 55006
配当年次	1年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	なし	
履修方法	レポート課題（プレ提出）→全体講評→レポート課題（最終提出）	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【8/31締切分】08/14～08/31【2/28締切分】02/14～02/28 プレ提出【7/30締切分】7/21～7/30、【1/31締切分】1/21～1/31	
単位修得試験	無	
担当者	村松美賀子*、小山晃	

科目概要と到達目標

書かれたテキストを、本のかたちにして発信し、読み手に伝えることを学びます。「書かれたもの」は「読まれるもの」に転換することで、表現に強度が生まれます。それをふまえた上で、実際にかたちにして出版し、さらに発信及び伝達することについて、さまざまな観点から学んでいきます。

本にすることというのは、かたちにして残すためだけではなく、誰かに読んでもらうための行為に他なりません。自己満足で終わらず、新たな展開が生まれる可能性もあります。そこに必要なのは「編集」です。テキストを第三者的な視点で客観的に捉え直し、効果的なかたちにするための「編集力」は、日頃の積み重ねと実際の体験によって養っていくものです。キーワードは「一歩踏み込む、流さない」こと。そして「よく観て、よく考える」こと。数々の事例をひもときながら、発信するための力を身につけていきましょう。

評価基準と成績評価方法

- ・文章の表記の正確さと構成の明瞭性
- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・授業で扱った事実の正確な把握
- ・受講生独自の着眼点

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	<p>テキストは各自入手し精読の上、履修してください。</p> <p>1) 村松美賀子『アートライティング6 アートパブリッシング』、藝術学舎、2019年</p> <p>2) 百科事典『ブリタニカ』の以下の項目（補助教材）</p> <p>大項目事典「印刷」</p> <p>「J・グーテンベルク」</p>
------	---

テキスト	「コミュニケーション」 「インターネット / インターネットの社会的影響」 小項目事典「書物」 「出版」 「考現学」 「花森安治」 「マクルーハン」 国際年鑑 「21世紀の文化と著作権2016」
参考文献・URL	ブリタニカ・オンライン・ジャパン https://japan.eb.com

第1課題

課題コード：11

課題の内容

冊子の企画書を書いてください。電子書籍ではなく、紙本に限ります。テーマと内容は自由です。必要な要素は以下の通り。

1) 企画タイトル 2) テーマ 3) コンセプト 4) 企画意図（なぜ、今この企画なのか）5) コンテンツ（内容） 6) 判型と頁数（判型については、その理由も）（7）想定読者 （8）出版計画（部数、販路など）

例えば「家庭料理」がテーマとします。コンセプトでは、どのような切り口で家庭料理を扱うのかを述べてください。企画意図は、出版する必然性に当たる部分です。なぜ、今家庭料理なのか、さまざまな家庭料理の本があるなかで、どんな個性があるのか、などについて。コンテンツは、扱う内容を箇条書きにしてください。頁数は企画内容から逆算してください。出版計画は想定読者をふまえての部数、販路はSNSや実店舗など、販売方法についてです。

以上を1600字程度にまとめてください。

TX	アートライティング演習1	科目コード： 55101
配当年次	1年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	なし	
履修方法	自己紹介／レポート発表→相互論評→レポート課題（最終提出）	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【5/31締切分】 05/15～05/31 【11/30締切分】 11/15～11/30	
単位修得試験	無	
担当者	大辻都*、青木由美子	

科目概要と到達目標

ディスクリプションとは、ことばで対象を描写・記述することを言います。この科目ではあたえられたテーマに沿って、人に伝わる適切な日本語で記述することを目指します。
対象を注意深く観察し、文の順序や構成、表現の効果（語彙の選び方、文のリズムなど）に気を配りながら文章を作りましょう。

評価基準と成績評価方法

- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・文章としての正確さ
- ・構成の明瞭性
- ・内容の明快さ
- ・テーマと内容の充実

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	なし
参考文献・URL	なし

第1課題

課題コード：11

課題の内容

- 【設問1】
あなたが好んで使う（使っていた）道具を800字程度で記述してください。工具、調理器具、運動用具など何でも構いません。
- 【設問2】

あなたが知っている都市を800字程度で記述してください。日本の都市でも海外の都市でも結構です。

TX	アトライティング演習2	科目コード： 55102
配当年次	1年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	「アトライティング演習1」を履修済みであることが望ましい。	
履修方法	自己紹介／レポート発表→相互論評→レポート課題	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【8/31締切分】 08/15～08/31 【2/28締切分】 02/15～02/28	
単位修得試験	無	
担当者	大辻都*、堀部篤史ほか	

科目概要と到達目標

この科目ではあたえられたテーマを単に解説するだけでなく、批評を行います。批評とは、客観的な説得力を維持しつつも、対象を自分なりの視点で論じることです。紋切型に陥らず、読みの新奇さや独自性が発揮された論考がもとめられます。

評価基準と成績評価方法

- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・文章としての正確さ
- ・構成の明瞭性
- ・視点の独自性
- ・客観性と説得力

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	なし
参考文献・URL	なし

第1課題

課題コード：11

課題の内容

次のテーマからひとつ選び、1600字程度で批評文を書いてください。

- ・映像と記憶
- ・文化としての食
- ・紙の本
- ・音楽をめぐる

TX	アトライティング演習3	科目コード： 55103
配当年次	3年次～	
単位数	2	
履修の前提条件	「アトライティング演習1」「同2」を履修済みであることが望ましい。「卒業研究」前の履修を推奨。	
履修方法	自己紹介／レポート発表→相互論評→レポート課題	
課題提出形態	airU	
課題数	1	
課題提出期間	第1課題 【5/31締切分】05/15～05/31【11/30締切分】11/15～11/30	
単位修得試験	無	
担当者	大辻都*、澤木政輝ほか	

科目概要と到達目標

演習3と卒業研究は連続性をもった卒業科目です。演習3はその第一段階に相当します。卒業研究を先に見据えながら、各自が自由にテーマを選んでください。批評、評伝、聞き書き、インタビュー、記録、報告などスタイルは自由です（フィクションは含みません）。

評価基準と成績評価方法

- ・授業の趣旨および課題内容の理解
- ・文章としての正確さ
- ・構成の明瞭性
- ・視点の独自性
- ・客観性と説得力

以上の評価観点を総合的に満たしていることを合格の基準とします。

成績評価方法は、全課題の平均です。

テキストと参考文献・URL

テキスト	なし
参考文献・URL	なし

第1課題

課題コード：11

課題の内容

各自が選んだテーマに沿って作品化することを前提に、1200字程度で概要・意図・構成について述べ、1200字程度で本文の一部（書き出しや途中の部分となるもの）を示してください。参考文献は、現時点で参照している資料、今後参照予定の資料に分け、参考文献欄に提示してください。

【設問1】 概要・意図・構成

【設問2】 本文の一部（書き出しや途中の部分となるもの）